

角山学区における 乗合タクシー試験運行計画案

《角山乗合タクシー(角タク)》

- (1)これまでの検討経緯
- (2)角山学区の特性
- (3)角山学区の生活交通の需要
- (4)試験運行の運行計画案
- (5)試験運行までの想定スケジュール

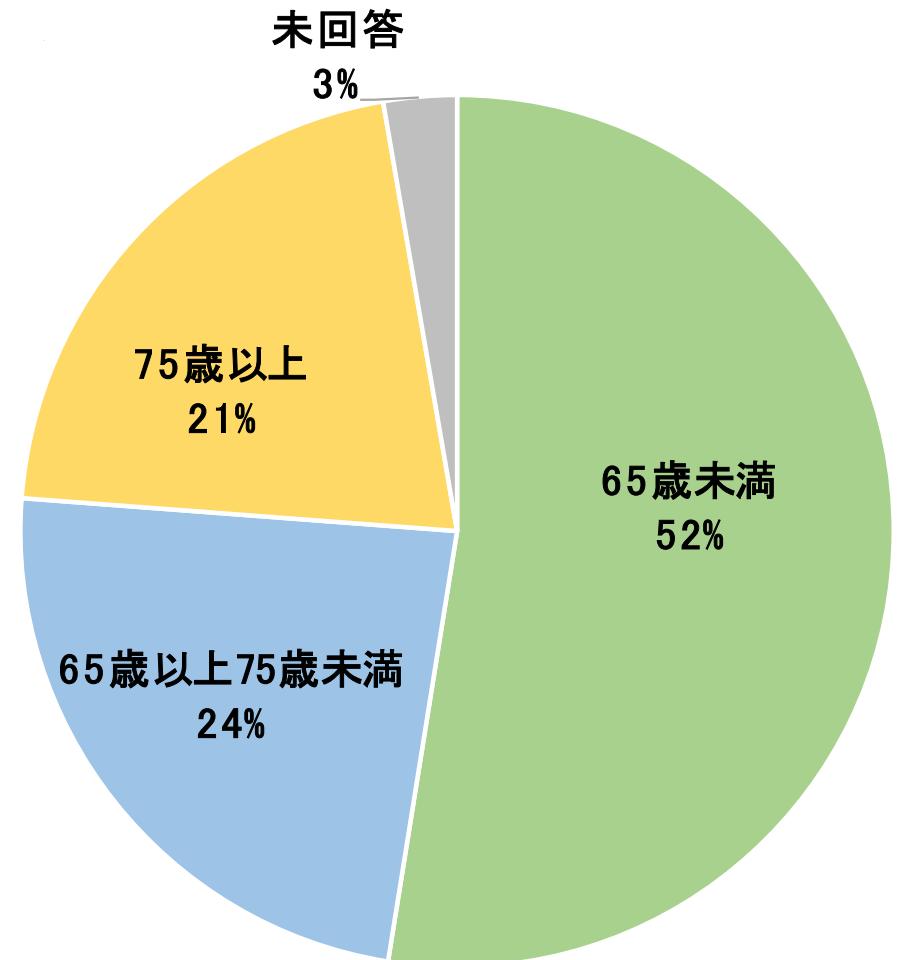
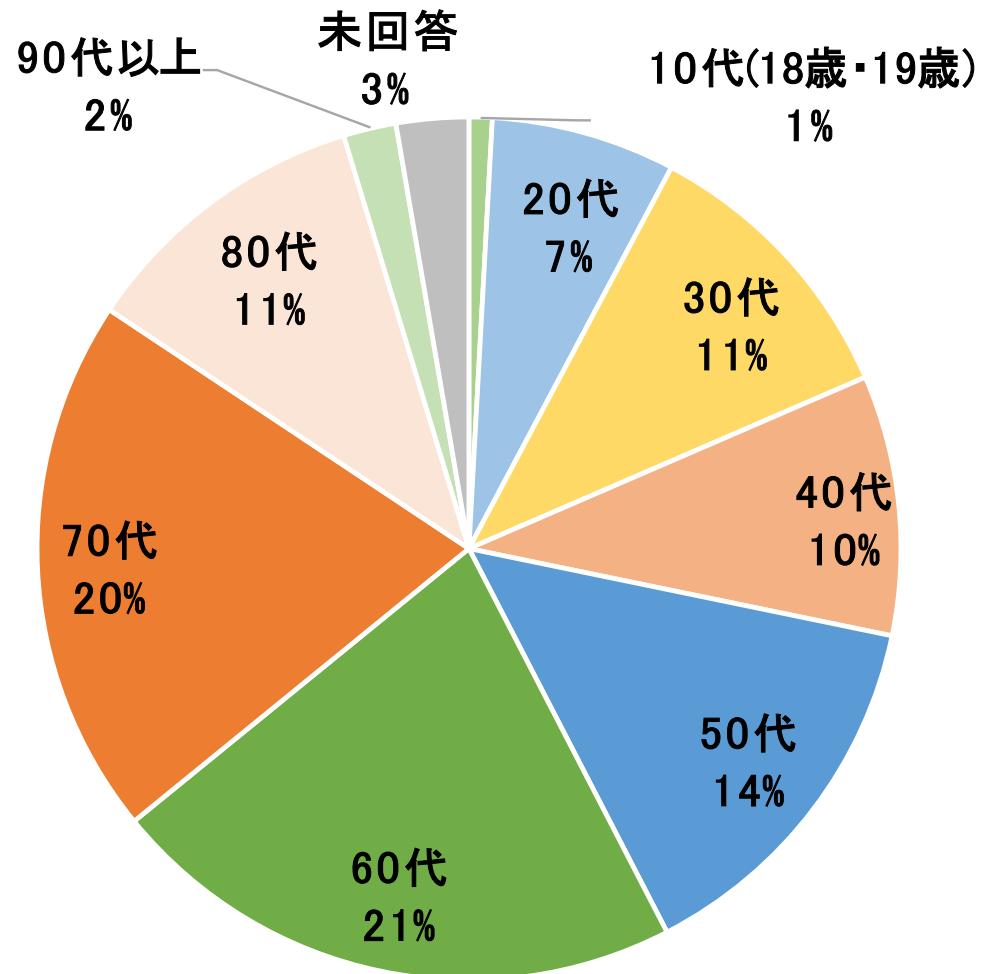
(1)これまでの検討経緯〔角山学区生活交通を考える会〕

開催日	会議名	内 容
H29.9.20	第1回考える会	会設立について(連合町内会長、町内会長、民生委員、愛育委員、老人クラブなどで構成)
H29.9.26	第2回考える会	生活交通の導入検討についての説明
H29.10.10	第3回考える会	考える会設置要綱案の検討、アンケート調査票案の検討
H29.10~11月 【第1回アンケート調査】 地域の交通実態調査(約400世帯)		
H30.3.28	第4回考える会	アンケート調査結果の報告、県の出前講座
H30.5.16	第5回考える会	アンケート結果の分析報告、分析を基にした運行計画案の検討
H30.8.23	第6回考える会	運行計画案の検討、運行曜日・停留所・料金設定等の検討
H30.10.24	第7回考える会	第2回アンケート調査票案の検討
H30.11~12月 【第2回アンケート調査】 運行計画案に対する利用意向調査(約400世帯)		
R1.5.14	第8回考える会	アンケート調査結果の報告、運行計画について
R1.7.3	第9回考える会	運行事業者の選定(公募)について、ロゴマークのデザインについて
R1.8.1～R1.9.6	運行事業者の募集	8.21事業者説明会(2社)、9.6企画提案書提出期限(1社)
R1.9.18	運行事業者の選考	9.19選定結果を通知(西大寺タクシー)
R1.10.9	第10回考える会	運行計画の詳細検討、運行ルール等の決定
R1.11.13	第11回考える会	時刻表デザイン案、目的施設管理者との交渉

(2) 角山学区の特性 [人口・年齢]

年齢

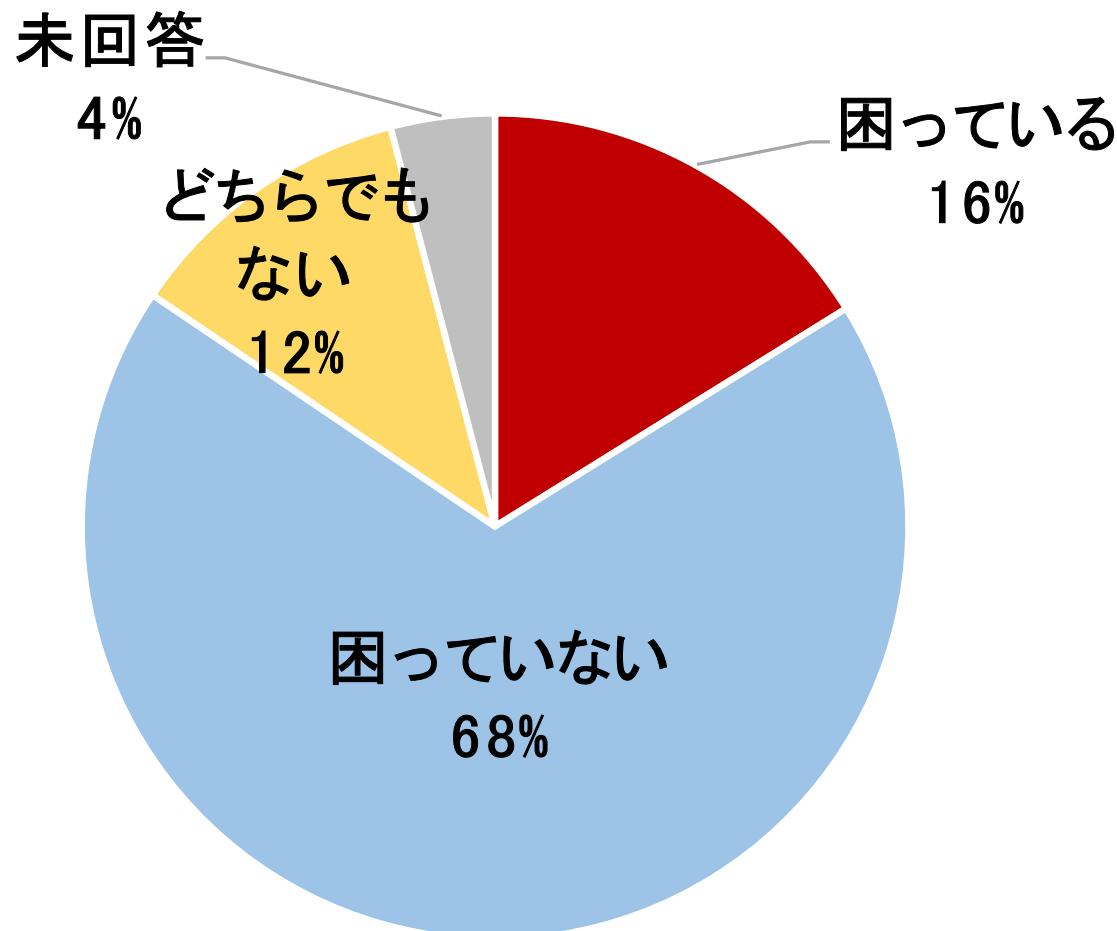
学区人口: 1,143人(H30.1月時点)
回収票数: 811人(回収率71%)



回答の約半数が高齢者(65歳以上)

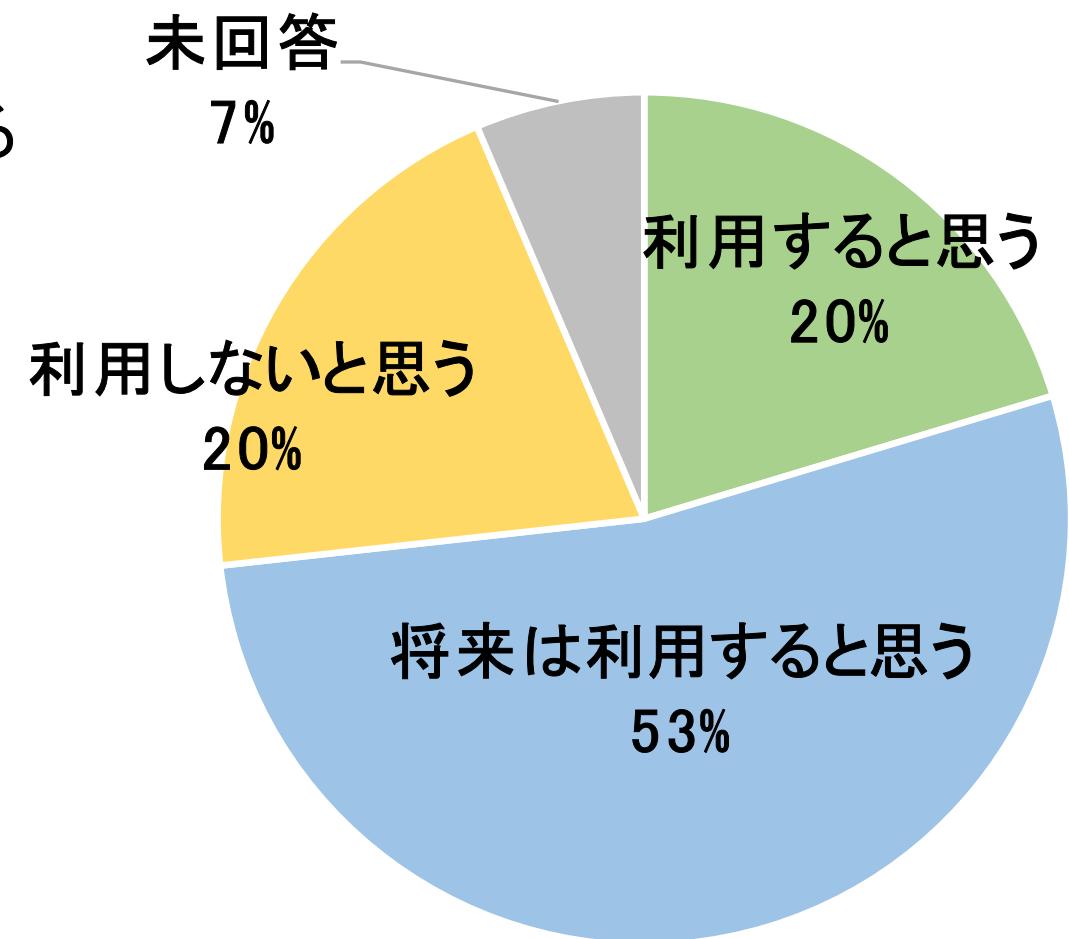
(3) 角山学区の生活交通の需要〔基本〕

【問】普段の外出で困っていると感じますか？



現時点で困っている人は16%

【問】生活交通が導入されたら利用しますか？



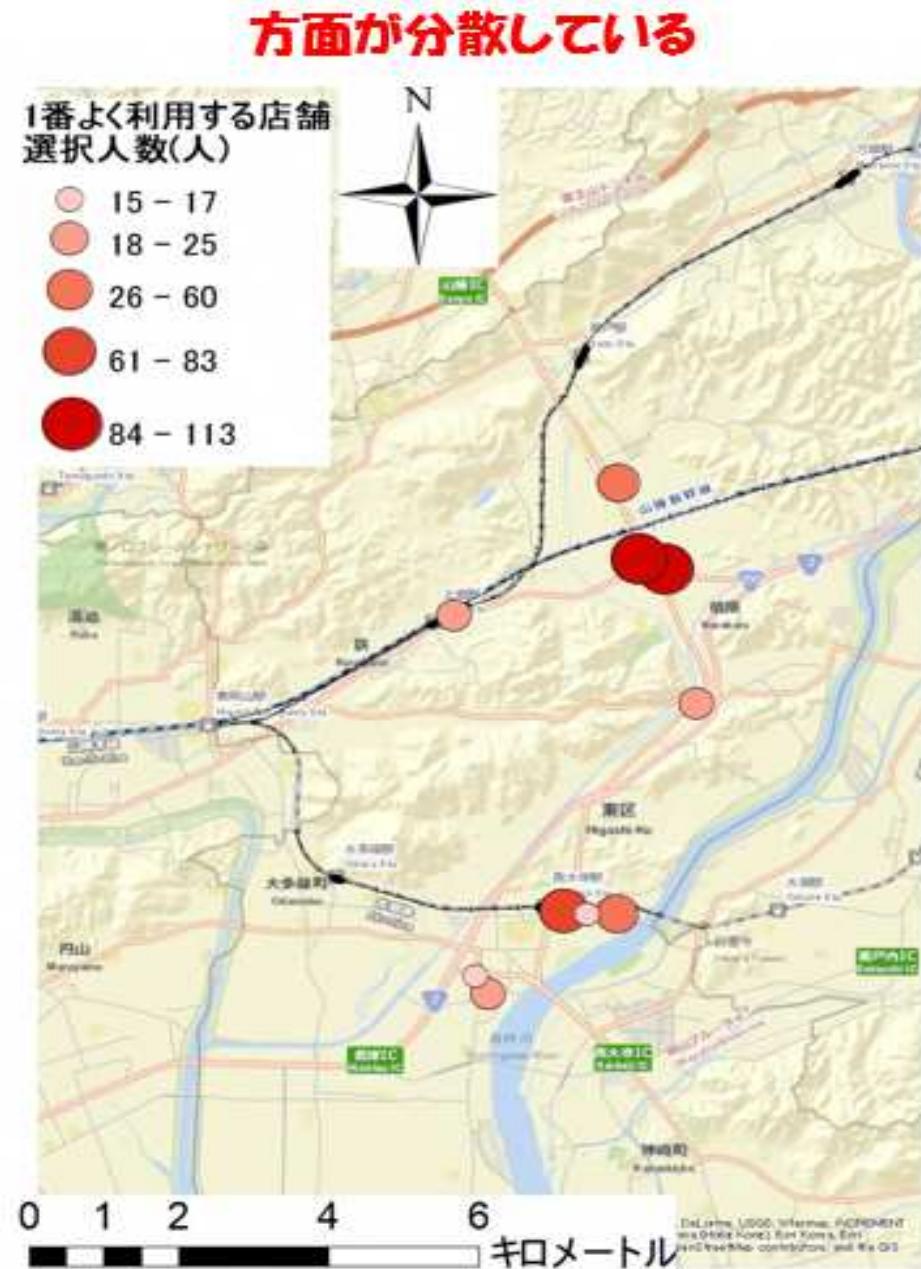
潜在的利用意向は大きい

(3) 角山学区の生活交通の需要〔店舗〕

【問】普段よく利用する店舗はどこですか？

順位	店舗名	選択人数	選択率	地区
1	ゆめタウン平島店	113	15.5%	平島
2	マルナカ平島店	107	14.7%	平島
3	コープ西大寺店	83	11.4%	西大寺
4	ディオ西大寺店	60	8.2%	西大寺
5	ザ・ビッグ平島店	52	7.1%	平島
6	天満屋ハピータウン西大寺	25	3.4%	西大寺
7	わたなべ生鮮館城東店	24	3.3%	城東
8	セブンイレブン竹原店	21	2.9%	竹原
9	Aコープ西大寺店	17	2.3%	西大寺
10	コスモス西大寺店	15	2.1%	西大寺

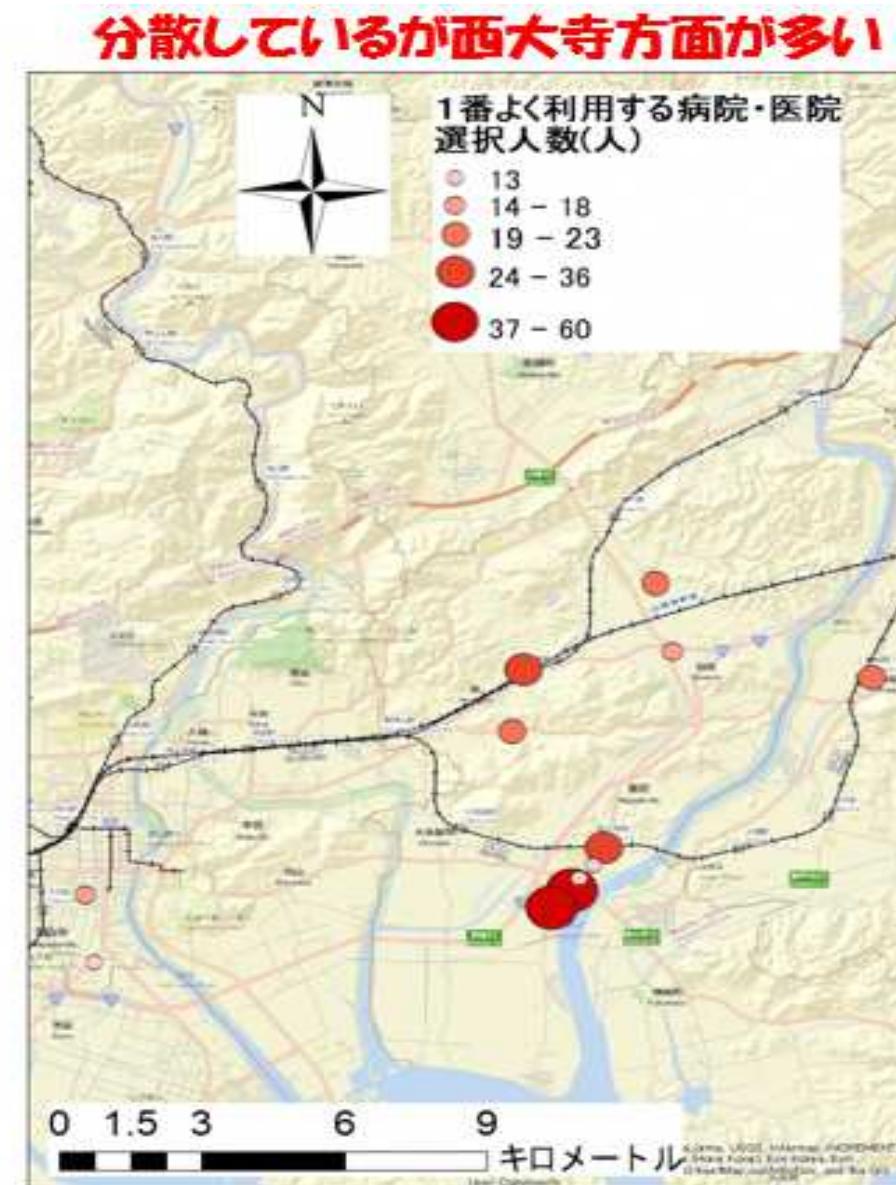
(n=730)



(3) 角山学区の生活交通の需要〔病院・医院〕

【問】普段よく利用する病院・医院はどこですか？

順位	店舗名	選択人数	選択率	地区
1	岡村一心堂病院	60	9.5%	西大寺
2	岡山西大寺病院	47	7.4%	西大寺
3	藤田病院	36	5.7%	西大寺
4	澤原内科小児科医院	31	4.9%	城東
5	津田内科小児科医院	23	3.6%	東岡山
6	おさふねクリニック	22	3.5%	長船
7	井上内科小児科医院	21	3.3%	平島
8	國富内科医院	18	2.8%	平島
9	岡山大学病院	16	2.5%	岡山
10	岡山赤十字病院	13	2.1%	岡山
10	コープ西大寺診療所	13	2.1%	西大寺
10	喜多嶋眼科	13	2.1%	西大寺



(4) 試験運行の運行計画案〔運行形態、運行エリア、運行頻度〕

運行形態

デマンド型乗合タクシー
(区域運行)

運行エリア

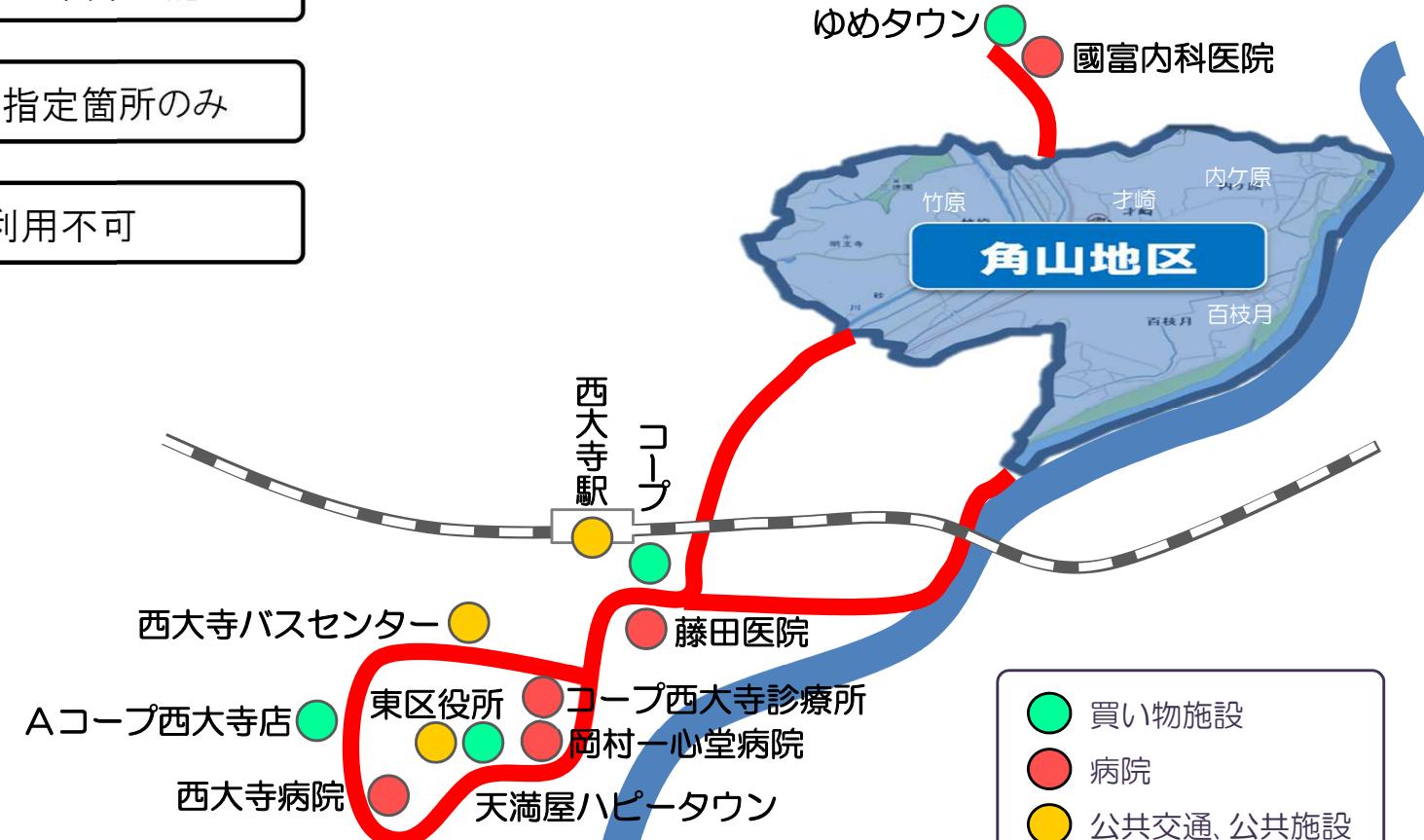
平島方面

区域内(青で囲んだ範囲)はどこでも乗降可能

区域外での乗降は、基軸経路上の指定箇所のみ

区域の外側にある施設間は利用不可

たとえば…



西大寺方面

運行頻度

平島方面 : 火曜日
西大寺方面: 水曜日、金曜日

(4)試験運行の運行計画案〔時刻表、予約のルール〕

時刻表

西大寺方面(水曜日・金曜日)

行き		1便	2便	3便	4便
角山地区	自宅 (出発地)	8:00 から送迎	9:00 から送迎	13:00 から送迎	16:00 から送迎
西大寺 地区	西大寺駅	8:30ごろ ⇒8:36発岡山駅行	9:30ごろ ⇒9:43発岡山駅行	13:30ごろ ⇒13:42発岡山駅行	16:30ごろ ⇒16:36発岡山駅行
	西大寺 バスセンター	8:35ごろ ⇒バスが高頻度	9:35ごろ ⇒バスが高頻度	13:35ごろ ⇒バスが高頻度	16:35ごろ ⇒バスが高頻度
	ハピータウン 東区役所など	8:45ごろ	9:45ごろ	13:45ごろ	16:45ごろ

帰り		1便	2便	3便	4便
西大寺 地区	ハピータウン 東区役所など	10:00	11:00	15:00	17:30
	西大寺 バスセンター	10:10 バスが高頻度に到着	11:10 バスが高頻度に到着	15:10 バスが高頻度に到着	17:40 バスが高頻度に到着
	西大寺駅	10:20 岡山駅から10:12着	11:20 岡山駅から11:13着	15:20 岡山駅から15:13着	17:50 岡山駅から17:43着
角山地区	自宅	10:45 までに到着	11:45 までに到着	15:45 までに到着	18:15 までに到着

平島方面(火曜日)

行き		1便	2便	3便	4便
角山地区	自宅 (出発地)	9:00 から送迎	11:00 から送迎	13:30 から送迎	15:30 から送迎
平島地区	ゆめタウン 周辺	9:30	11:30	14:00	16:00
帰り		1便	2便	3便	4便
平島地区	ゆめタウン 周辺	10:30	13:00	15:00	17:00
角山地区	自宅	11:00 までに到着	13:30 までに到着	15:30 までに到着	17:30 までに到着

予約のルール

- * 予約受付時間は8時～21時。
- * 午前便は前日21時までに予約。
- * 午後便は各便の1時間前までに予約。
(予約変更・キャンセルも同様)

(4) 試験運行の運行計画案〔運賃設定、運賃割引〕

《1人あたり運賃》

地区内および平島方面 均一500円

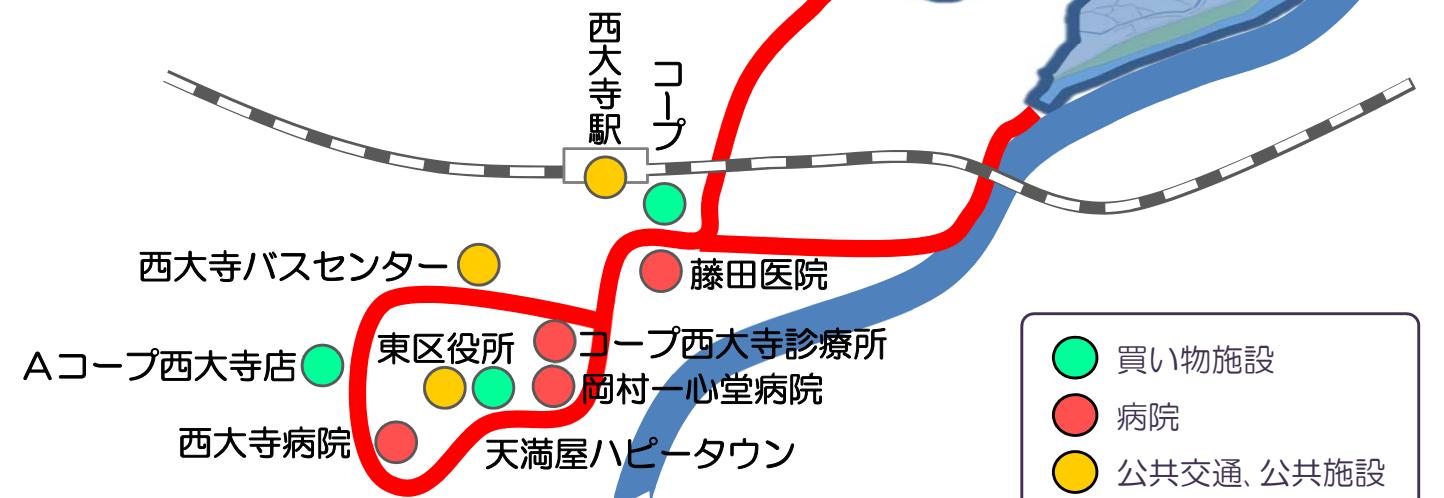
西大寺方面 1人で利用 800円
2人以上で利用 500円

《割引》 18歳未満 半額

平島方面

ゆめタウン
國富内科医院

角山地区



西大寺方面

(4) 試験運行の運行計画案〔運行事業者〕

- * 公募により、運行対価と運行サービスに関する提案書とヒアリング結果に基づき、地元検討組織が選定
- * タクシー事業の関連施設を併用する

	西大寺タクシー有限会社
代表者名	明石 一成
本社所在地	岡山市東区西大寺中1丁目4番13号
電話番号	086-943-1333
FAX番号	086-943-1334
設立年月日	1953年6月3日
営業所	本社営業所
主な事業内容	一般乗用旅客自動車運送事業

(4) 試験運行の運行計画案〔使用予定車両〕

*一般タクシー車両の側面に「角タク」と「区域乗合」のマグネットを貼り付け、乗合タクシーとして運行する。(乗車定員5名、一般タクシー車両を全台併用)



角タク



区域乗合

(5) 試験運行までの想定スケジュール

[STEP①] 導入検討の開始

[STEP②] アンケート集計・運行方針の検討

[STEP③] 運行計画素案の検討

[STEP④] 需要調査の実施

[STEP⑤] 運行計画案の詳細検討

[STEP⑥] 運行事業者の選定

[STEP⑦] 運行計画案の作成

現在
位置

[STEP⑧] 地域公共交通会議

[STEP⑨] 事業認可申請(運輸局)

R2.1月

[STEP⑩] 試験運行の準備

R2.2月～3月

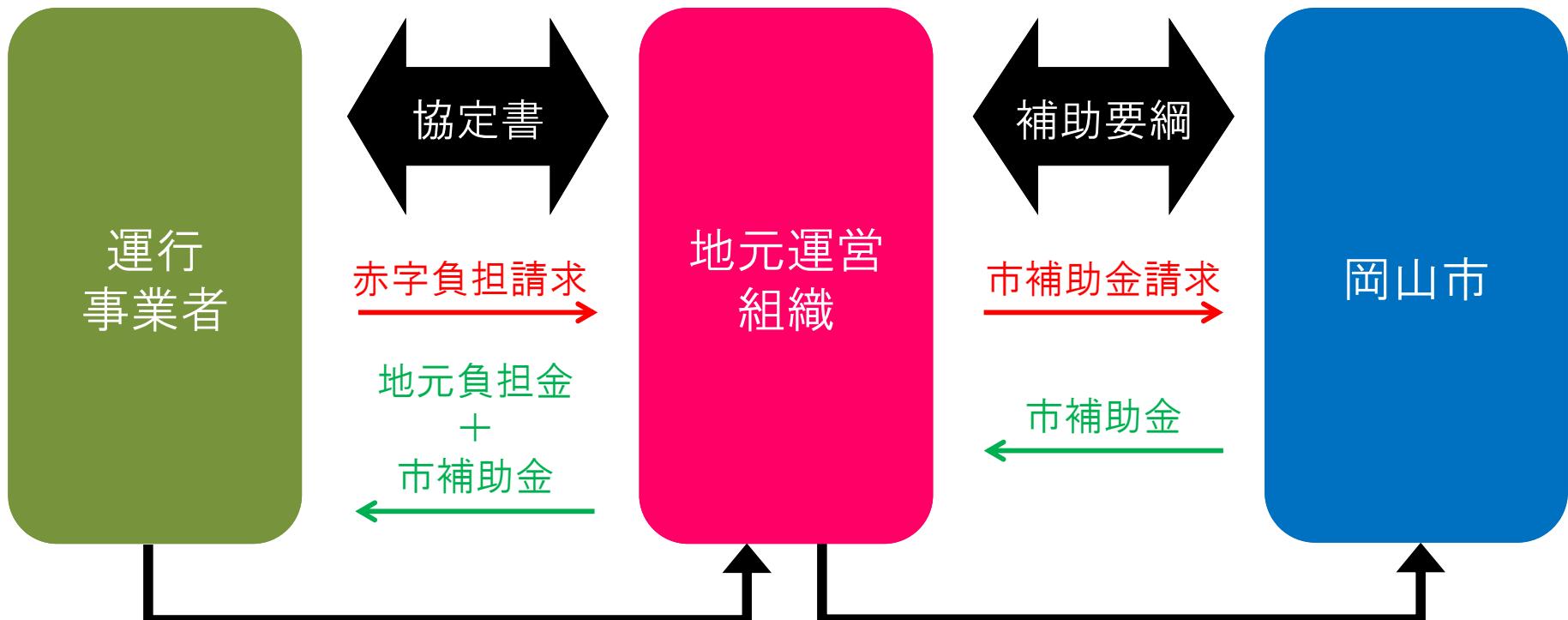
- ・時刻表の配布(住民への周知)
- ・事前利用者登録
- ・停留所看板の設置

[STEP⑪] 試験運行の開始

R2.4月

【参考】契約・支払い手続き

- 地元運営組織は、運行サービスと対価の支払い等について、運行事業者と協定書を締結。
- 市は、地元運営組織に対して、要綱に基づき補助金を交付。
- 運行事業者は、地元運営組織に、稼働・利用状況を書類で報告。
 - 運行事業者は、指定する統一フォーマットで収支計算書や稼働・利用情報を書類報告し、地元運営組織と市で、各種請求内容を確認する。



毎月の稼働・利用状況を報告し、地元と市がチェック・モニタリング

【参考】運行費用の負担

1便あたり運賃収入を指標とし、基準年度(試験運行時)との増減に応じて、地元負担率が変動

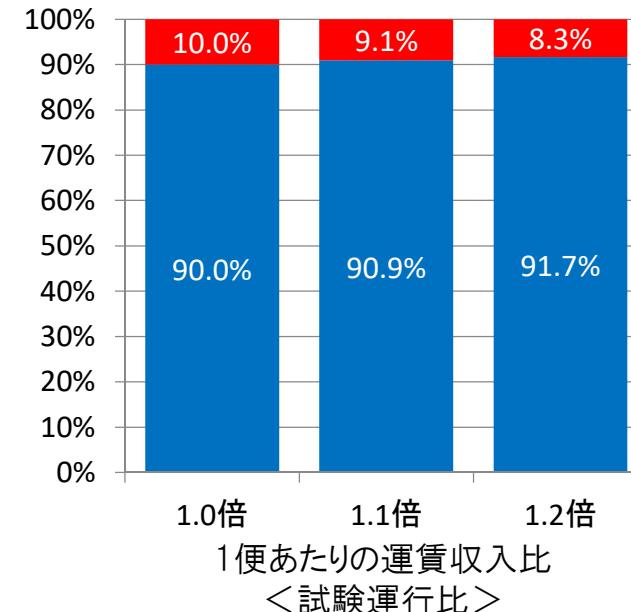
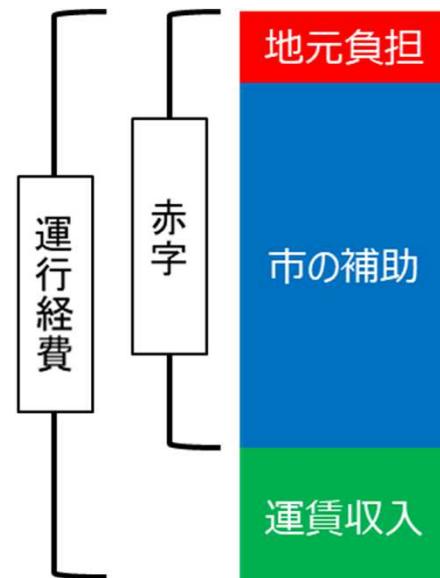
■地元負担額の算出式

●赤字の地元負担額=(赤字額×10%)×軽減率

$$\text{●軽減率} = \frac{\text{1便あたり運賃収入(基準年度)}}{\text{1便あたり運賃収入(当該年度)}} \quad \text{※基準年度:試験運行年}$$

■赤字の負担割合

※試験運行の赤字は市が全額補助



ただし、

当該年度の1か月あたり平均利用人数が、3年連続で、
基準期間の1か月あたり平均利用人数を下回った場合は、補助金の交付をしない。

■計算例

<試験運行時の1便あたり収入>
1,000円

<〇〇年度の1便あたり収入>
1,100円 (1.1倍)

<軽減率(1,000/1,100)>
0.91

<地元負担割合>
10% × 0.91 = 9.1%